

専門看護師 各分野の特徴

がん看護専門看護師	がん患者の身体的・精神的な苦痛を理解し、患者やその家族に対してＱＯＬ（生活の質）の視点に立った水準の高い看護を提供する。
精神看護専門看護師	精神疾患患者に対して高度な看護を提供する。また、一般病院でも心のケアを行う「リエゾン精神看護」の役割を提供する。
地域看護専門看護師	産業保健、学校保健、保健行政、在宅ケアのいずれかの領域において水準の高い看護を提供し、地域の保健医療福祉の発展に貢献する。
老人看護専門看護師	高齢者が入院・入所・利用する施設において、認知症や嚥下障害などをはじめとする複雑な健康問題を持つ高齢者のＱＯＬを向上させるために高度な看護を提供する。
小児看護専門看護師	子どもたちが健やかに成長・発達していけるように療養生活を支援し、他の医療スタッフと連携して水準の高い看護を提供する。
母性看護専門看護師	女性と母子に対する専門看護を行う。主たる役割は、周産期母子援助、女性の健康への援助、地域母子保健援助に分けられる。
慢性疾患看護専門看護師	生活習慣病の予防や、慢性的な心身の不調とともに生きる人々に対する慢性疾患の管理、健康増進、療養支援などに関する高度な看護を行う。
急性・重症患者看護専門看護師	緊急度や重症度の高い患者に対して集中的な看護を提供し、患者本人とその家族の支援、医療スタッフ間の調整などを行い、最善の医療が提供されるよう支援する。
感染症看護専門看護師	施設や地域における個人や集団の感染予防と発生時の適切な対策に従事するとともに感染症の患者に対して高度な看護を提供する。
家族支援専門看護師	患者の回復を促進するために家族を支援する。患者を含む家族本来のセルフケア機能を高め、主体的に問題解決できるよう身体的、精神的、社会的に支援し、水準の高い看護を提供する。

日本看護協会認定部作成